

予算特別委員会



(質問)岡本志郎委員
(質問)大橋雪子委員

予算特別委員会では、平成20年度一般会計補正予算について、JR奈良駅西側ホテル用地の石炭カラ処理費用(補償金2億4千万円)を全額削減する修正を採択。

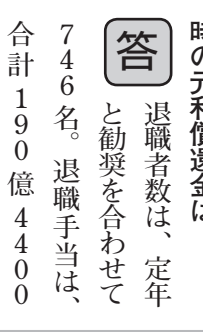
処理費用の負担を現鉄道建設・運輸施設整備支援機構に求めると言うが、民法では、売主の瑕疵担保責任の損害賠償請求は、事実を知った日から一年以内と定めている。同機構に協議を申し入れても法的に効果があがるのか。



市長答弁
平成20年5月に石炭カラ処理の報告を受けており、1年以内ではあるが、凡例では時効は10年、この契約は17年が経過し時効が成立し手続きを進めることが困難である。

JR奈良駅前ホテル開発株との間で土地の売買予約契約を結んでいるが、売買予約仮登記がなされていない。仮登記がなくても他に転売されたときは、買い戻しに労力を要する事態になりかねないのでは。

同社が事業遂行に必要な融資のため、必要融資額を、仮登記を行うこととしていたが、事業撤退表明により、担保設定の必要性がなくなったので、同社に売買予約仮登記に必要な書類の提出を依頼している。



(質問)大橋雪子委員
退職者数は、定年と勤奨を合わせて746名。退職手当は、合計190億4400万円。退職手当の見込み額は118億2650万円。ピーク時の元利償還金は平成27年度では、12億4249万円となる。

歳入確保策のひとつである退職債制度の活用において、平成22年度から5カ年の退職。しかし、民法709条の不法行為による損害賠償は、時効が20年でまだ成立していないと考え、協議の申し入れを行った。同機構からは、法的、道義的にも責任はないと回答があったが、納得できないため、今後対応策を検討したい。

持続可能な社会の実現の為、SGI環境開発サミットへの提言を基に、国が「環境教育基本法」を制定したが、「環境教育基本方針」の策定への進捗状況は。

昨年5月に庁内検討会を設立。11月に基本方針(案)を環境審議会に諮問、12月パブリック・コメントにより意見募集を行い、本年3月6日答申を頂く。本年度内に策定していく。

保育現場における組織体制の強化が必要と考える。職員がやりがいを持って仕事に従事出来る様、思いきった人材の活用や、管理職登用を図るべきと考える。



(質問)山中益敏委員
平成21年度における実質的な収支不足額について。

今回の予算編成の最終段階での収支不足額は70億円となり、当初見込みより約20億円増加した。これは景気の動向による市税や譲与税などの大幅な落ち込みが原因で、地方交付税や臨時財政対策債で補てん措置が講じられる。

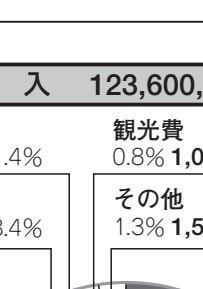
収支不足に見合う行財政改革を目指した事業が、歳入・歳出面でどのように取り組まれたのか。

新病院建設計画で、県立奈良病院には「緩和ケア病床」の設置を予定している。緩和ケア実習が可能な医療施設として、緩和ケア指導医等の人材を要し、今後の東北部の医療機関に対する緩和ケア研修を担っていく。

市立奈良病院が、地域がん診療連携拠点病院としての指定を受けたが、どのような分野で特化していくのか。

緩和ケア
がん治療
緩和ケア
がん治療

厚生委員会



(質問)高橋克己委員
市立奈良病院について

救急医療体制の現状と今後について。小児科の二次輪番制では、月6日、産婦人科一次救急は、18年度から週3日に対応。院内の救急当直体制は、18年度から内科系・外科系各1名の医師に加えて、救急専門の総合診療科の医師を来年度中には週5・6日に増加したい。

医師不足が問題化しているが、本市の医師の確保の現状は。常勤医師として開院時には、37名、平成21年1月現在で58名と増員しております。

奈良県立医科大学や京都府立医科大学等と連携し、医師の確保に努めてまいります。看護師の確保対策について。18年度には、看護師宿舎を建設し、昨年には、24時間対応の院内保育所も建設され、今後も確保に向け努力していきます。

平城遷都1300年祭が市民の喜び・誇りとなるためには、一人でも多くの方が行事に参加・参画していただくことが、成功への要因となり、今後のまちづくりの力になってくると考えます。そこで2点提案をします。

生き続ける木簡事業をメイン行事としていく考えはないか。(37万奈良市民が木簡を作成して平城京跡に埋め、私たちも長屋王のように生きつづけようという企画)

都市計画道路奥柳登美ヶ丘線の進捗状況と今後の予定は。当事業は、昭和61年3月に事業認可を得、用地買収を進め、現在の用地取得率は、約96%、残る地権者の理解と協力を得ることに全力をあげております。暫定整備ではありますが用地取得できた中で、平成21年度より車道の拡幅や右折レーンを設置し交通渋滞の解消、また歩道設置による安全対策を図ってまいります。

バンビホームの施設整備と東登美ヶ丘パンビホームの工事完成時期の予定は。バンビホームの施設整備については、平成22年度より71名以上のホームについては、分割しない限り運営補助金が廃止され、また放課後児童クラブガイドラインには、一人あたりの生活面積が明記されており、これを踏まえ、入所増加が見込まれる東登美ヶ丘パンビホームの新

第2次耐震診断今年度に行います。職員室の移転、給食室の改修、仮設校舎の建設等大規模な工事となるため、21年度は、耐震補強工事。22年度は、校舎の老朽化対策工事の予定です。

大極殿前ステージの利用については、関係諸機関との調整などが必要で困難も予想されますが、提案される事業の具体的な状況にあわせて、協議を進め市民の皆様と市が協働して祭典を盛り上げ、成功に結び付けていく努力は惜しまない所存であります。

大極殿前ステージの利用については、関係諸機関との調整などが必要で困難も予想されますが、提案される事業の具体的な状況にあわせて、協議を進め市民の皆様と市が協働して祭典を盛り上げ、成功に結び付けていく努力は惜しまない所存であります。

大極殿前ステージの利用については、関係諸機関との調整などが必要で困難も予想されますが、提案される事業の具体的な状況にあわせて、協議を進め市民の皆様と市が協働して祭典を盛り上げ、成功に結び付けていく努力は惜しまない所存であります。

公明なら

第48号発行
編集 奈良市議団
公明党奈良市議団
http://www.imj.np/nr_koumei/
TEL(0742)34-4789
〒630-8012 奈良市二条大路南1-1-1
TEL(0742)34-1111
印刷 廣宣企画
〒544-0025 大阪市東区生野東3-1-3
TEL(06)6716-5167

奈良市議会

奈良市議会3月定例会が、さる平成21年3月5日から26日までの22日間開催され、公明党代表質問には、高杉美根子議員が立ち、藤原市長に活発な論戦を展開した。

定例会代表質問
高杉美根子委員

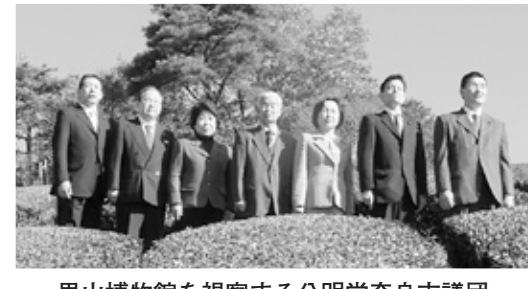


厳しい財政状況が続くが財政健全化に向けた取り組みは。行財政改革による財政健全化は、行財政運営の最重要課題である。歳入では、市税徴収率の向上を図り、使用料等その他の債権回収、未利用地の売却、広告料等の収入確保を図る。

歳出では、効率的な人員配置を進め、退職欠員補充を極力抑える等、職員の削減で人件費の抑制を図る。民間委託等事務事業の再編整理による見直しを進め、市民サービスの維持向上のため、事業の選択と集中により予

3月定例会 定額給付金、子育て応援特別手当、 妊婦健診14回の無料化を実現！！ 行財政改革の推進で健全な市政運営を！

算の重点配分を行い必要な施策を展開する。



里山博物館を視察する公明党奈良市議団

不足分に対する方策として、歳入面では、市税や住宅使用料の徴収率向上、未利用土地処分等を行い、歳出面では、職員数の削減や職員の給与カット、老春手帳優遇施設見直しや事業の民間委託等の事務事業再編整理に取り組み、なお不足する20億円について、地域振興基金からの繰りかえ運用を行った。

地域振興基金からの繰りかえ運用を行った。望み 地域振興基金からの繰りかえは、いわば行財政改革が積み残された状態である。今の厳しい財政状況をしっかりと肝に銘じ、財政健全化に向け取り組んで頂きたい。

市立奈良病院が、地域がん診療連携拠点病院としての指定を受けたが、どのような分野で特化していくのか。

新病院建設計画で、県立奈良病院には「緩和ケア病床」の設置を予定している。緩和ケア実習が可能な医療施設として、緩和ケア指導医等の人材を要し、今後の東北部の医療機関に対する緩和ケア研修を担っていく。

緩和ケア
がん治療
緩和ケア
がん治療

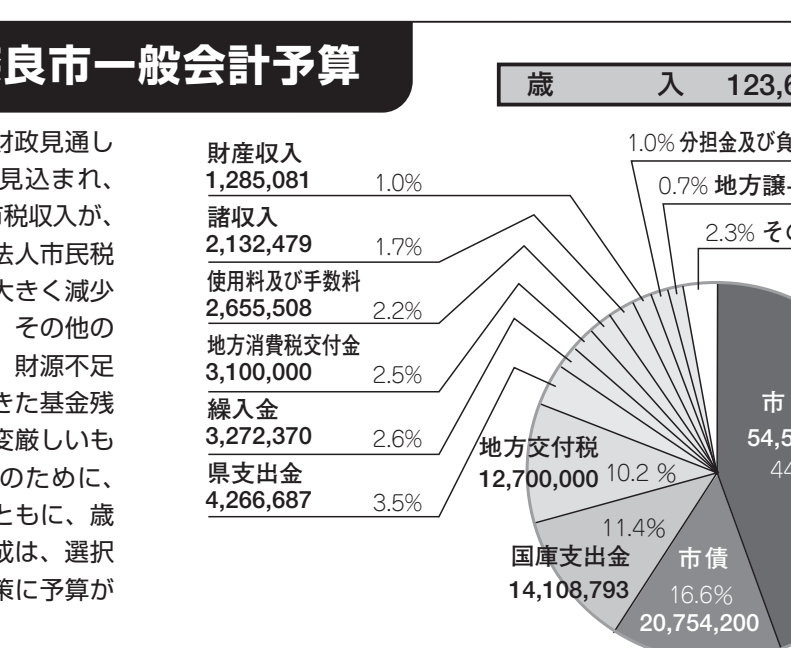
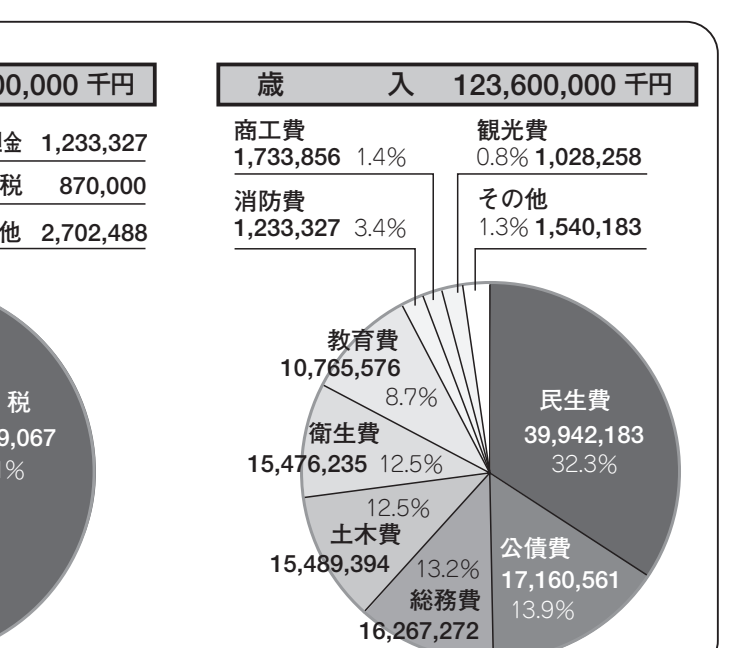
近鉄西大寺駅周辺の整備は。駅前広場や道路などの公共施設が十分整備されておらず慢性的な交通渋滞を招き、土地利用も混在するなどさまざまな課題を抱えている。現在駅南側は、土地区画整理事業により都市基盤施設の整備など総合的なまちづくりに取り組んでいる。一方、駅北側は、市街地再開発事業を断念したが、駅前広場道路を基本とした整備に向け「近鉄大和西大寺駅周辺地区都市基盤整備検討会議」で協議を行っている。

子育て支援のUターン移転問題は。移転候補地選定については、候補地の募集を行い、6件の応募があった。しかし、予想より少なかったため追加募集を4月に行う予定。今後、募集結果をふまえ、収集・運搬効率、周辺環境への影響等を考慮して候補地区の総合的な評価を行い、最終候補地を絞り込む。建設に要する期間は、

人口減少社会の到来を踏まえ、奈良市としても子育てを応援する社会づくりに取り組むべきと考える。

昨年9月、「少子化対策推進本部」を立ち上げた。本市特有の少子化要因及び地域の状況を明らかにし、地域の実情にあった子育て支援策を打ち出すこととなる。この施設は、鉄道施設の上空を占有することになるので、鉄道運行上の安全性を確保して整備するので、期間は、約2年程度かかる。

好婦健診が14回に拡充！
乳幼児医療費助成の年齢の拡大を。



平成21年度予算は、財政見通しで49億円の収支不足が見込まれ、更に、歳入の根幹をなす市税収入が、経済情勢の悪化により、法人市民税の大幅な落ち込み等で、大きく減少すると見込まれています。その他の歳入も増加が期待できず、財源不足の補充をすべく運用してきた基金残高も少なくなるなど、大変厳しいものとなっております。そのために、行財政改革を推進するとともに、歳入の確保に努め、予算編成は、選択と集中により、必要な施策に予算が重点配分されました。

生き続ける木簡事業をメイン行事としていく考えはないか。(37万奈良市民が木簡を作成して平城京跡に埋め、私たちも長屋王のように生きつづけようという企画)

都市計画道路奥柳登美ヶ丘線の進捗状況と今後の予定は。当事業は、昭和61年3月に事業認可を得、用地買収を進め、現在の用地取得率は、約96%、残る地権者の理解と協力を得ることに全力をあげております。暫定整備ではありますが用地取得できた中で、平成21年度より車道の拡幅や右折レーンを設置し交通渋滞の解消、また歩道設置による安全対策を図ってまいります。

バンビホームの施設整備と東登美ヶ丘パンビホームの工事完成時期の予定は。バンビホームの施設整備については、平成22年度より71名以上のホームについては、分割しない限り運営補助金が廃止され、また放課後児童クラブガイドラインには、一人あたりの生活面積が明記されており、これを踏まえ、入所増加が見込まれる東登美ヶ丘パンビホームの新

第2次耐震診断今年度に行います。職員室の移転、給食室の改修、仮設校舎の建設等大規模な工事となるため、21年度は、耐震補強工事。22年度は、校舎の老朽化対策工事の予定です。

大極殿前ステージの利用については、関係諸機関との調整などが必要で困難も予想されますが、提案される事業の具体的な状況にあわせて、協議を進め市民の皆様と市が協働して祭典を盛り上げ、成功に結び付けていく努力は惜しまない所存であります。

大極殿前ステージの利用については、関係諸機関との調整などが必要で困難も予想されますが、提案される事業の具体的な状況にあわせて、協議を進め市民の皆様と市が協働して祭典を盛り上げ、成功に結び付けていく努力は惜しまない所存であります。

大極殿前ステージの利用については、関係諸機関との調整などが必要で困難も予想されますが、提案される事業の具体的な状況にあわせて、協議を進め市民の皆様と市が協働して祭典を盛り上げ、成功に結び付けていく努力は惜しまない所存であります。

大極殿前ステージの利用については、関係諸機関との調整などが必要で困難も予想されますが、提案される事業の具体的な状況にあわせて、協議を進め市民の皆様と市が協働して祭典を盛り上げ、成功に結び付けていく努力は惜しまない所存であります。